

臨床研究情報

当院で前頭側頭開頭による未破裂脳動脈瘤手術を受けられた患者さん・ご家族様へご協力をお願い

NTT 東日本関東病院脳神経外科では、以下の臨床研究を実施しております。

この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者に当たると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究にご自身の診療記録を使用して欲しくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の問い合わせ先、もしくは倫理・医療監査委員会事務局へご連絡ください。

研究課題名

前頭側頭開頭による未破裂脳動脈瘤手術患者における、手術後の側頭筋萎縮に関する臨床研究

研究実施機関

NTT 東日本関東病院 脳神経外科

研究責任者

脳神経外科 角田 翔、井上 智弘

研究の意義と目的

『前頭側頭開頭による未破裂脳動脈瘤手術』に関して、整容面および機能面における有効性・妥当性の高い開頭方法を検証すること。

対象となる方

2013年11月～2020年4月までの期間に、当院で開頭クリッピング術により治療された前方循環未破裂脳動脈瘤の患者さま（前床突起削除、アシストバイパスなどの付随手技を要した患者は除外されます）が対象となります。

実施方法

本計画では、2013年11月から2020年4月までの期間に、mini pterional approach（小切開および小開頭による方法）、またはmodified classic pterional approach（現在我々が使用している従来法を修正した方法）のいずれかの方法により治療された前方循環未破裂脳動脈瘤の患者を対象に、術後の側頭筋の萎縮度合い、神経学的所見（麻痺、脳神経障害など）、画像所見などの複数の項目に関して、2つの手術方法間で比較・検討を行います。検証により得られた

結果は、学会や学術誌を通じて発表させていただく可能性があります。

実施期間

9月倫理・医療監査委員会承認後

個人情報の取り扱い

本研究は後ろ向きの観察研究であり、また研究で得られたデータに個人名や顔写真など客観的に個人を特定できる情報は含まれておりません。以上より、本計画により患者自身が受ける身体的不利益は一切ありません。

費用

患者様の費用負担はありません。

利益相反

本研究に関する金銭的支援、スポンサーシップ、利益相反は一切ございません。

同意の撤回

この研究の対象者に当たると思われる方の中で、ご自身の情報を使用してほしくない場合は、ご本人またはその代理人の求めがあれば、参加の拒否・撤回を行うことができます。その場合は、いただいた情報を破棄いたします。これにより患者様自身が今後の治療において不利益を被ることは一切ありません。

問い合わせ窓口

NTT 東日本関東病院 脳神経外科（角田 翔・井上 智弘）

東京都品川区東五反田 5-9-22

電話番号 03-3448-6111

倫理・医療監査委員会事務局

運営企画部 総務担当 木村・金久保・藤本

電話 03-3448-6651